

## 2025年11月13日『県民の集い』in 横須賀 アンケート集計

アンケート回収枚数	95枚	出席者数	197名
記入者年齢			
20未満	0名	20代	9名
30代	1名	40代	11名
50代	17名	60代	16名
70代	23名	80以上	18名
当事者年齢			
20未満	1名	20代	9名
30代	7名	40代	26名
50代	26名	60代	7名
80代	2名		
立場			
家族	58名	当事者	22名
医療・福祉関係	16名	その他	9名
参加している団体名			
じんかれん	34名	さくらの会	3名
その他	23名	つばさの会	18名

### 夏苺郁子先生の講演内容感想 自由記載

・私は火災で母親が焼死し、その PTSD を抱えた姪を引き取って、今二人で暮らしています。(その事の影響かその後続失を発症しました)甘すぎるかもしれませんが、嫌なことをさせず甘やかして生活しています。

・以前も参加した事がありますが、いぜんよりははば広く内容が聞けました。娘は病歴 30 年以上、2～3 年前電気治療によりグループホーム、B 型 A 型作業所と経験しています。これ以上薬も増やせないしと言うことで、私もどうしていいかわからなくお願いしました。これでいいのでしょうか？

・すごく盛りだくさんのことをご自分の体験も入れてお話し下さってありがとうございました。先生のお話は前にもおききしたことがありましたが、今回はとても力が入っていて(いつも力が入っていらっしゃるのですが)私もついつい力んで聞いてしまいました。「人薬」子どものころ可愛がられたりする体験がとても大切なことをあらためて胸に刻みました。大人にとっても同様人との関係が大切なこともそうです。

・当事者の親として夏苺先生の種々発言、説明心に浸みました。例えば①「安心できる医師の態度」～医師に言われて嬉しかったこと等～②人薬、時間薬、等の説明

・素晴らしかった、心からそう思った。

・具体的なお話でとても参考になりました。遠かったのですが参加できてよかったです。

- ・先生のお話は何度か受講しています。いつも患者、家族の側からのお話しに感銘します。今回の御自身のこと詳しく聞くのは始めてでした。増々先生の倫理を強く、お体大事に邁進お願いします。
- ・精神科の現状が良く分かりました。環境の大切さの話に何かの手ごたえを得た思いです。
- ・大変良いお話を聞かせていただきました。
- ・いろいろ経験された人生、感動する事ばかりでした。力強く生きる事をおしえていただいた様に思います。
- ・すばらしい講演であった。先生の精神疾患当事者の話し、家族であり、医師であるお話し大変感銘を受けた。
- ・夏苺先生もお母様も私には考えられない壮絶な人生を歩んでいられることに改めて驚きました。良くここまで回復しましたね。本当に努力されたんですね！聞かせて頂いてありがとうございます。
- ・ありがとうございました。とても素晴らしいお話の内容でした。心から感謝します。これからの私の人生に今日のお話を参考にしてこれから生きていければと参考になりました。ありがとうございます。夏苺先生の御健康を心よりお祈りしています。
- ・夏苺先生の講演は今回で4回目となります。ご自分の体験がベースになったお話しですので、毎回感動しております。あきることはありません。毎回「力」を頂いております。
- ・自分が病気の家族と生きてきたことのお話とてもためになりました。出来てない自分があっても自分を責めないで、その時その時一生懸命生きることが大切なのだと思った。先生の話の感想でシェア出来る時間がもう少しあるとよいなと思いました。重い話だったので感想をシェアすることで心の整理をしやすくなると思うので！
- ・先生の体験に基づく講演で大変良かったです。御自身が精神疾患の当事者であり、母親が統合失調症であり、現在児童精神科医という立場で胸にせまるものがありました。
- ・最新の情報も含め先生の実体験もお話いただき納得することも多く、またさらに学んでいきたいこともありました。最後のことばにすぐわかりやすく啓発に使っていただきたいと思いました。高校では精神のことも教科書にのっているようですが、小中学校でも教科書に取り上げて欲しいです。
- ・自分のこと、家族のこと話すのはゆうきがいることだと思います。私のこととかさねて聞きました。時々、なみだが出そうになりました。よいところが多すぎて、これがよかったとは言えないかもです。たくさん心にひびきました。聞きにきてよかったです。ありがとうございました。
- ・病気と体当たりで生きられている感じが伝わってきました。病気と向き合うというより、人としてどう生きるかを考えさせられました。
- ・以前にうかがった講演会と同じで先生の人に対する暖かい思いやりと接し方が今の精神科として活躍して下さってる今の状況をつくり続けておられる事がよくわかりました。はば広い活躍を本当に嬉しく思ってます。科学的な病気の理由の解明が少しずつでも進んでいる事が感じられて、今後の状況に希望が感じられました。
- ・患者の立場に立って考えている。今までの精神科とは違う。カウンセリングに時間を掛けてほしい。もう少し点数にカウンセリングに反応してほしい。薬のみでは病が治らない。私の娘はアトピーで限られた薬で治療するので為になった。
- ・今回の「県民の集い」は夏苺先生が精神疾患当事者の身内に持つ家族の子供から現在までの体験から学

んだ事を具体的な説明があり、非常に理解しやすいかと思えます。

・ご自身の体験をつつみかかず話して頂き感動しました。1日も早く精神しっかんの原因が解明される事を願います。

・わかりやすく、あたたかい口調で聞き入ってしまいました。

・とてもよかった。涙が出た。

・親に多する葛藤、医師としての葛藤、当事者を経験したための葛藤、沢山のお話ありがとうございました。

・2015年のアンケートも患者として(うつ病)、アンケートに答えていました。今日は幼少期の辛いお話しから、児童精神科医としてのデータや色々な研究結果等々、生の声を聞く事が出来て本当にありがとうございました。姉が統合失調症感情障害で35年程大変苦しんでいます、今晚「あなたのせいじゃないよ病気になったのは」と手紙を書こうと思います。ありがとうございました。

・私は統合失調症です。21才で発症し、29才で子供を産みました。娘は学生の頃不登校で現在23才。不登校がうそのように今では毎日休まず仕事に行ってます。病院へ連れて行かなくて良かったと思えました。私は就労移行に通所し、統合失調症も安定しており、今月からお仕事(放デイ)をする事になってます。夏苺先生のお話しとても勉強になりました。環境が私はとても大事だと思っております。

・精神疾患のからくりがわかって治療法も確立することに期待したい一方で自分の中身がわかってしまうことに不安もあります。家族に何から何でも責任があるというのは嫌ですね。幸、不幸という考えが方が新鮮でした。

・とてもためになる、いいお話しでした。勉強になりました。ありがとうございました。

・大変分りやすい言葉でお話して下さって分りやすかったです。途中で先生が言葉を詰まらせながらお話しされている姿に胸がしめつけられました。厳しい環境の中でもお母様の洋服を着て壇上に上がられる先生は優しく、とても強い方だと思えました。現実はそのように甘くないかもしれないけれど、皆が医師であり、サポーターであり、よき理解者であれたら少しでも心をよせられたら、どれだけ心が救われるだろうと思えました。このように考えるきっかけをいただきましてありがとうございました。

・自分の家族との関わりを思い、言葉がよい意味で刺さりました。ありがとうございました。

・話しにくいこともあったと思いますが、聞いて本当によかったです。はげみになりました。私もがんばります。

・自分は当事者で親が精神疾患をもつPSWです。「フツウに接してもらったことがうれしかった」ということばに深く共感しました。ありがとうございました。

・ずっと泣きながら聴かせていただきました。私も障害者で、母との距離をとったまま母も孤独死したので思うことが多かったです。私は重度のアルコール依存症となり入退院をくり返しました。今、断酒6年です。そして、精神福祉士を取り、自分の経験や入院中の仲間同士のサポート経験をもっとしたくて、今ピアサポートで働かせていただいています。今日のお話ありがたい、お言葉がたくさんありました。ありがとうございました。

・分り易かった。

・先生の生いたちをお聞かせ頂けて大変感動しました。やはり人は人と関わることで回復、人生をとりもどせると感じました。

- ・非常にわかりやすく、また感じ入る内容でした。
- ・柔らかい語り口からは想像もつかないほど苦労した過去があったことにとっても驚かされたと同時に、そのような環境の中で超難関大学に合格された強さに大きな力を頂いた講演でした。精神的に不安定になっている娘に対し、そのままの姿を認めて言葉かけに気をつけ接していきたいです。
- ・当事者であり、家族であり、医師であるという立場での様々なかつとうを話していただき本当にありがとうございました。形だけではない本音で話をするのはとても苦しくて大変だったと思います。今回先生のお話をきけてとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・医療従事者の当たり前を当事者やご家族の当たり前にはいけないと思いました。襟を正される思いです。
- ・就労、農園で雇用を促進する立場にいますが、雇用による就労が回復の糸口になるのか、回復して就労に至るのか客観的に根拠をもって考えたいと思いました。
- ・当事者、家族、医療者のそれぞれの立場からのお話をきかせていただき、とても貴重な機会でした。私も福祉を学ぶ学生でありながら、家族に精神疾患を抱えてる人がいるのでとても参考になりました。
- ・精神科医として、家族として、当事者として様々な目線からお話をきくことができ、たいへん深い学びとなりました。
- ・ご自身のご経験や、失敗を包み隠さずお話いただき有難うございました。大変勉強になりました。精神疾患に関して浅学であることを痛感致しました。同時に非常に驚かされる研究結果や内容でより深く修めたいと感じました。
- ・涙しながら聞きました。大嫌いな母を乗り越えて、今幸せに生きていけるのは本当に幸運なことだと思いました。
- ・先生ご自身の体験に基づいた貴重なお話、学生という身でも自分の人生をこれから生きる「ことに大切にしたいと思うような強さ、価値観、言葉を一時間半という限られた短い時間の中でも分けていただけた気がします。“人薬”自分自身も孤独の辛さを感じることもありますが、周囲とのつながりや役割を大切にしていきたいと感じさせられました。
- ・夏苺先生の素直で率直な言葉が自分の中ですごく刺さりました。「怖い」「死んでほしい」「死にたい」当事者、家族、医師としての顔があるからこそ、伝えられる言葉だと感じました。改めて言葉の大きさを考えさせる講演でした。自分は支援者として今、大学で勉強しています。態度はもちろんそうですが、言葉の力というものをもう一度考えるきっかけにし、支援者としてだけでなく、1人の人間として、人と向き合えるひとになりたいと思いました。
- ・自分の経験もふり返りながら、講演を聞いていました。特に当事者の立場、家族の立場として関わった体験が非常に自分にも分るようで深く心に残りました。しかし、先生は語ることで過去を清算でき、さらにいいという良いサイクルが生まれるというのを、自分でもしていたのだと気づくことができました。精神保健福祉士を目指しているので、1人の専門職をして何ができるかを大学で学びを受けて考えを深めていきたいと思いました。
- ・本人は本人の、家族には家族の人生があり、幸せ・不幸の感じ方は人それぞれだと実感しました。人は自分の人生にわずかでも希望を持つことができれば生きていけると思います。病気や障害は、遺伝・環境要因だけ

でなく、タイミングもあるという話が印象に残りました。誰しも様々なタイミングで起こる出来事によって感情や「寄り添うこと」の必要性和重要性を学びました。

・環境にどうアプローチしていくか、今後考えていきたいと思う。様々な要因が本人に関わってきて支援者側の関わりが本人の思想に介入しやすいことを実感し、実習等の実践で利用者と接していくことが少しこわくなった。自分の父親も電気療法を行った。身内からしたらやりたくないためもっと説明を分かりやすくしてほしい。本人も身内もやらせてもらえるものはなんでもやりたいと思った。

・色々な自分の正直な人生を語って、精神疾患に真っ正面から向きあっている。素晴らしい精神科医だと思いました。民法の親と子供は互いに助け合わないといけないという条文にしびれました。私は今てんかんと ADHD を患っており、今 5 歳の息子は ADHD と診断を受けました。先生の言う「人薬」は自分の 5 歳の息子かもしれません。専業主夫として、息子をマネジメントしていることに生きがいを感じています。私は今、行政書士を目指しています。民法のその法解釈「親というものの存在、家族というものについては、もっと法解釈的に柔軟になっていく行政書士になっていきたいと思います。小説もかいています。「鏡恭二」というペンネームで検索してみてください。Chat-gpt に 30000 円課金しています(笑)でもちゃんと通院しています。金髪で小説家として作業療法士の資格をもつぶつとんだ(笑)行政書士として、色々な人の役に立っていただけたらと思います。名前は黒田勇雄です。よろしく願いいたします。

・内容が多岐にわたり濃厚ですごくためになりました。「人薬」という言葉が深く刺さりました。薬だけではなく「人薬」という「愛情」や「思いやり」も相当重要で大切であると感じました。薬もだいじですが依存すしすぎると場合によっては気をつけないといけないと思います。

・先生の体験を通してのお話が長かった。これから今の状況を打開するには、についてもっと聞きたかった。

・とても勉強になりました。もっと早く行動していれば何年も苦しまないで生活していたかと思います。でも、これから考えを少し変えて生活していこうかと考えます。

・治療は薬だけではないと、確認できました。

・夏苺先生ご自身の壮絶な経験を惜しげもなく話されたことに感動しました。夏苺先生の精神科医療に対する情熱がすごいと思いました。自分を認めてくれる人の力が、非常に大切だと言われたことが心に残ります。

・生か死か 二つに一つ すきま風 善意の無関心 役割のある生活 忘れません！

・素晴らしかったです。大変参考になりました。

・とても素晴らしい講演でした。精神ドクターがみな夏苺先生だったらとつくづく思いました。先生の今日のコスチューム素敵です。

・回復に貢献① ② ③ その通りであると思います。①は本当に出会いが必要。外に出る。人に会う。家にはダメですね！

・大変深いお話でした。まだ自分の中で消化できません。じっくりかみしめてみたいと思います。

・夏苺先生のお話を聞きたいと前々から思っていました。家族の都合や仕事の都合等で、なかなか講演会等に出席できませんでしたが、今日来ることができて良かったと思います。思い切って出席できて良かったです。

・大変良かった。だれかのために何かをしてあげる人生、病気に打ち勝つ(脳の移植があることでダメだとは

言えない)こどくは薬がきかない。

・ご自身も精神疾患を発症し、孤独と絶望をあじわった先生が回復され、今日のお話は力強く心にひびきました。

・とても感動いたしました。以前の講演とは違いとても努力されて研究されていたのだと思うと、とても心が動きました。素晴らし先生だと感激いたしました。

・素晴らしかった！私との苦しみが似ていて分かりやすかった。また聞きたいし、お話がしたいです。

・とても心にひびく内容の講演でした。「正論では人は動けない」「心の井戸掘り」が印象に残りました。

・療育システムに、なるほどなあと感じた。

・患者家族によりそった内容。素晴らしい話でした。

・いつもですが、内容が本当に心に響きます。よく理解出来ました。先生もご苦労されて今がおありなのだと思います。涙が出そうになりました。夏莉先生の診察を受けられたらどんなに幸せかと思います。(神奈川在中)

・当事者本人の経験からのお話で訴えるものが多かった。患者の悩みを身近で聞いているが、原因や病のメカニズムが分からないだけに、どのように対処したらいいか、どのように対応したらいいか分からない。

・先生の赤裸々の子どもの時代からの体験を聞かせていただいて、それだけで先生の正直なお人柄、そしてそのひたむきな気持ちを、この病院の解明に向けられる軌跡が理解されます。「25年間子供たちと関わって」は、それは大きなショックであったと思いますが、人間の不思議、それこそ人間の不遜を許さない世界とのそうぐうです。

・とてもとても良かったです。ご自分の3つの立ち位置からの経験のうえに、医学的見知からのお話は貴重でした。息子の統合失調症にずっと悩み続けてきました。もっと早くこの話を聞いていたら…と思うことです。ご多忙とは思いますがたくさんの方に伝えてください。

・色々な立場に立ってお話された事、ありがとうございます。病気の息子に向き合う勇気がなくなっていました。少し勇気が出てきました。

・とってもとっても良かったです。自分を語ることが治療なのです。心を打ちました。

・大変参考になりました。

・内容が分かりやすく、希望をもてる話しでした。世間の偏見、理解、難しいです。

・病気に対する考え方、家族やまわりの人との関係性を先生の経験からの話を聞かせていただき、涙を流しながら心に響きました。

・家族、当事者としての体験をされた、精神科医の立場からの本当の気持ちの話がとても心に響きました。

・「人薬」の大切さ、心の井戸掘りが印象に残りました。長い経験の中の具体的な事例でわかりやすく聞きました。

・自分のさまざまな、恥ずかし、いつらい、苦しい部分も赤裸々に話してくれてとても話にひきつけられました。

あと自分自身も精神病で通院しており薬を飲んだりして、私たち当事者のことも少しわかる人だから、したしみを覚えました。とても良かったです。

・非常に良心的な先生だと思いました。自らの辛い体験が当事者の気持ちに沿った診療につながっているのでしょう。ただ保健診療であるかどうか、普及に関係するのは残念です。

- ・とてもセイゼツなお話で、またヒントになることもたくさんありました。
- ・色々助かりました。すごく良かったです。
- ・家族当事者(娘)との葛藤を生きておりますので、滂沱の涙で講演を拝聴しました。ビッグデータ収集による研究の未来活用に期待します。
- ・自分もヤングケアラーだったので、家族、子供としてきれい事ではない所共感できました。ヤングケアラーを支えるには、まず親が救われなければ(支えられていなければ)難しいと思っています。オープンダイアログ、色々な場面、場所に拡がっていけば良いですね。ありがとうございました。
- ・夏苺先生の人生は壮絶なものだったと思います。私も精神障害当事者で私の面倒をみてくれた亡き母も夏苺先生のお母さんと同じ看護師でしたが、最期は胆肝細胞癌で85歳で亡くなりましたが、亡くなる迄の3ヶ月は母の介護をしました。気丈な母でしたが癌に(末期の)なってからは我儘になり、やはり病気だからかと思いました。ですが無くなる最期を私は独りで看取りました。夏苺先生のお母さんとの葛藤に比べると末だ甘いと思いました。統合失調症のお母さんと向き合わず無視をし、拒絶した夏苺先生はうつ病にもなりながらも心が折れなかった、夏苺先生は偉大で私からみても輝いていると思います。乱文ご容赦ください。

## さくらの会のアトラクション内容感想 自由記載

- ・とにかく楽しかった!!大口開けて大声出してお腹から声を出して歌えました。感謝です!!
- ・歌はいいですねー
- ・久し振りに声を出し楽しかったです。藤井直美さんの声量にびっくり!!ピアノ伴奏も!!
- ・久しぶりにスッキリしました。ありがとうございました。
- ・良かった。
- ・明るく歌声をありがとう。
- ・大きな声で歌ってすっきりした。又やって欲しい。
- ・歌詩の理由説明して下さりとても勉強になりました。久し振りに声を出しました。ありがとうございました。
- ・アトラクションは先にやると良いと思う。
- ・久しぶりに大声を出しました。気持ち良かったです。
- ・講演が重い話だったので、6曲の歌は少し多すぎたかなと思った。今日の会の中心が講演会であったのだったら、もう少し軽いアトラクションでも良いと思った。
- ・ストレス発散出来ました。
- ・久しぶりに楽しく声をだせました。先生の間のお話しもそうだったんだ・・と新しい知識も得られうれしかったです。
- ・よいストレッチになりました。
- ・声を出すのが好きなので、楽しく過ごせました。
- ・楽しかったです。最近中に大きな声を出さないで、ストレス発散になりました。有難うございました。
- ・良かった。本当の事です。近くなら先生に見てもらいたい。
- ・藤井さんのトークが楽しく、また参加出来たら良いなと思いました。
- ・時間の関係上、参加できませんでした。
- ・皆さんで声を出す機会がいいと思いました。
- ・たのしかった。立って歌いたかった。
- ・深呼吸し、大きな声で出してみんなで歌ったらスッキリして元気が出ました。楽しい一時でした。先生の歌の説明も楽しくてとてもよかったです。選曲も季節感がありよかったです!
- ・ポジティブな気持ちになりました。
- ・ピアノ上手です。又唄たいです。
- ・元気をもらえました。
- ・なくてもかまわない
- ・ごめんなさい、歌が苦手でした外にいました。

## 今後の県民の集いのテーマ要望

- ・どの様な「テーマ」でもいいです。よろしくお願い致します。
- ・映画「どうすればよかったか？」を鑑賞してみたいと思います。
- ・「リハビリ目指す認知療法(CT-R)の中で家族の役割」のようなテーマ。新しい治療法と思うので！
- ・オープンダイアログ
- ・企画運営大変だったと思いますが、ステキな時間をありがとうございました。
- ・我子は、障害者手帳が出ていません。私の居なくなった時の事を考えると心配。
- ・他地域でも当事者も参加出来ますように願います。
- ・環境問題、災害対策、落語(笑って免疫力アップ)
- ・様々なテーマで身近な学習の場面に参加したいと思います。
- ・精神障害児と自殺の関連性
- ・精神科医療に希望はないのか
- ・AI やロボットの活用、治療改革
- ・家族の側の立場になった(辛さや悩み)講演
- ・当事者家族の側にたった方の希望が頂ける講演会テーマにして頂きたいと思います。
- ・精神科病院改革について(氏家先生)
- ・再度夏苺先生のお話がいいです。つづけていただきたいです。
- ・“夏苺先生の活動その後”ということで1～2年後にもう1回お話を聞きたいと思います。
- ・式典は不要です。来賓の方々は講演を聞かれたのでしょうか
- ・(当事者の方もいることを考えると)少し長いと感じました。
- ・今回のように貴重な専門家ほかの講演
- ・なぜ精神障害の福祉サービスに移動支援が含まれないのか？なぜ家族が通院、最初の受診をさせなければならぬのか？小学生にできるのか？